

沖縄における MSM に対する検査提供と介入の効果評価 - II

研究分担者：健山正男（琉球大学大学院 感染症・呼吸器・消化器内科学）
研究協力者：新里尚美（沖縄県感染症診療ネットワーク・コーディネーター）
仲村秀太、藤田次郎（琉球大学大学院 感染症・呼吸器・消化器内科学）
宮城京子、前田サオリ（琉球大学病院・看護部）
玉城祐貴（nankr 沖縄）

研究要旨

研究 II 郵送検査の促進に関する研究

総計 148 キットを配布した。アンケートに回答したものは 130 名であった。また実際に検体を郵送会社に郵送したものは 117 名 (79.1%) であった。そのうち 92.3% が結果にログインしていた。HIV 陽性件数は 2 件、梅毒の陽性件数は 23 件（既感染も含む）であった。

HIV 陽性件数は 2 件、梅毒の陽性件数は 23 件（既感染も含む）であった。検体を郵送した 117 名のうち、29 名はアンケート結果との連結に同意していた。

郵送検査利用者の属性については、対面配布かつ ID 連結の同意を得た 38 名においては、30 歳未満が 23.7% を占め、沖縄県の居住者が 92.1% であった。生涯初の検査経験割合は 18.4% であった。過去 1 年の検査経験がなかったものは全体のうち 68.4% であった。MSM 対象の予防啓発やコミュニティセンターのことをあまり知らなかった人は 42.1% を占めた。

WEB 配布かつ ID 連結の同意を得た 40 名においては、30 歳未満が 42.5% を占め、沖縄県の居住者が 82.5% であった。生涯初の検査経験割合は 22.5% であった。過去 1 年の検査経験がなかったものは全体のうち 62.5% であった。MSM 対象の予防啓発やコミュニティセンターのことをあまり知らなかった人は 50.0% を占めた。

郵送検査の受検利用者では、沖縄県在住者が高く、地域での配布のニーズが示唆された。初受検者の割合も高く、新規の HIV スクリーニング陽性率 1.3%、梅毒は推定スクリーニング陽性率 5.7% であり、感染リスクの高い層にリーチしていることが考えられる。したがって、陽性になった場合の受診行動の促進への取り組みも重要であると考えられる。

研究 II：郵送検査の促進に関する研究

A. 研究目的

先行研究から、HIV 検査の選択肢を増やすことは、検査行動の促進につながることがいわれている。保健所の HIV 検査は非常に重要であるが、地方都市や平日に保健所に来所できないクライアントには時間の都合や距離の遠さから不便さも伴う。また令和 2 年 2 月からの新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、保健所での検査提供は 7 割以上減少となっている。この減少を埋めるためにも新たな検査機会での補完が急務となった。

そこで、沖縄地域の MSM を対象に、自己採血の DBS 検体を送付しスクリーニング検査を受

ける郵送検査をコミュニティセンターでの配布と WEB にて配布を行った。MSM が利用しやすい HIV・梅毒の検査の選択肢を増やし、期間を限定して配布し、検査普及における有効性の評価を行うことを目的とした。

B. 研究方法

コミュニティセンターでは、本検査に関する説明事項を含むメッセージを mabui の公式 HP と公式 Twitter 等の SNS で配信した。

また、mabui メンバーをモデルに広報用のポスターを制作した。メッセージとして、「今は外出を控えている！誰にも会わずに検査を受けたい！自宅や郵便局でキットを受け取りたい！そんな方は是非、今回の郵送検査キット配

布会をご利用ください。」と twitter 等で広報した。

郵送検査を受ける方法は、1) 郵送検査キット配布の予約をする(メール・電話、コミュニティセンターmabui での受け取りの場合は予約不要)。2) 簡単な検査の説明を受ける。3) アンケートに答える。4) 郵送検査キットを受け取る。5) 自宅で採血。6) 郵送する。7) 検査会社のホームページにアクセスして結果を見る。の7段階とした。

郵送検査キット受け取り希望者はコミュニティセンターに直接来館し、その場でアンケート QR コードを提示し、自分のスマートフォンから答えてもらい、アンケート回答後にコミュニティセンタースタッフが検査に関して説明をして、最後に受け渡す方法をとったものもいたが、今年度は他地域の取り組みを参考に、WEBでの配布も行い、利用も多かった。離島からの利用者もあり、必要時には郵送を行った。

倫理審査

本研究は名古屋市立大学看護学部研究倫理審査委員会に設置された倫理審査委員会により承認を得た。

C. 研究結果

1. 郵送検査キットの配布日・概要

配布期間:2021年9月21日～1月31日のコミュニティセンターオープン日

2. 検体の送付状況とアンケートの結果

総計 148 キットを配布した。アンケートに回答したものは 130 名であった。また実際に検体を郵送会社に郵送したものは 117 名(79.1%)であった。そのうち 92.3%が結果にログインしていた。HIV 陽性件数は 2 件、梅毒の陽性件数は 23 件(既感染も含む)であった。

HIV 陽性件数は 2 件、梅毒の陽性件数は 23 件(既感染も含む)であった。検体を郵送した 117 名のうち、29 名はアンケート結果との連結に同意していた。

郵送検査利用者の属性については、対面配布かつ ID 連結の同意を得た 38 名においては、30 歳未満が 23.7%を占め、沖縄県の居住者が 92.1%であった。生涯初の検査経験割合は 18.4%であった。過去 1 年の検査経験がなかったものは全体のうち 68.4%であった。MSM 対象の予防啓発やコミュニティセンターのことをあまり知らなかった人は 42.1%を占めた。WEB 配布かつ ID 連結の同意を得た 40 名においては、30 歳未満が 42.5%を占め、沖縄県の居

住者が 82.5%であった。生涯初の検査経験割合は 22.5%であった。過去 1 年の検査経験がなかったものは全体のうち 62.5%であった。MSM 対象の予防啓発やコミュニティセンターのことをあまり知らなかった人は 50.0%を占めた。

表 1 郵送検査利用者の概要

	地域
	CBO
	コミュニティセンター
	沖繩 nankr沖繩 mabui
a 配布総数	148
対面配布数	59
WEB配布数	89
b 受検者アンケート回答者数	122
c 利用者数; 郵送検査会社での受付数	117
利用率; 配布数に占める利用者数(c/a)	79.1%
d 結果確認者数; 結果画面のログイン記録 (割合 d/c)	108 (92.3%)
抗体検査結果	
☐ HIV感染症	
e 判定不能者数 (割合 e/c)	1 (0.9%)
f 陽性数 (割合 f/c)	2 (1.7%)
推定 新規陽性者数 (新規陽性率) *	1.5 (1.3%)
☐ 梅毒	
g 判定不能者数 (割合 g/c)	6 (5.1%)
h 陽性数 (割合 h/c)	23 (20.7%)
推定 新規陽性者数 (新規陽性率) *	5.7 (5.1%)
i 追跡可能者実数; 無料ID使用者数 (割合 i/c)	78 (66.7%)
j 事後アンケート回答者数 (割合 j/c)	74 (63.2%)
k 追跡可能な事後アンケート回答者数 (割合 k/c)	49 (41.9%)

* 新規陽性者の推定は、j)追跡可能者実数における既往を除く陽性率をもとに新規陽性率を算出し、(利用者数-判定不能者数)に掛けて求めた。

** すべての集計より再受検の重複は除いた。事前、事後アンケート調査において年齢・居住地が不一致な場合も含む。

D. 考察

今年度も新型コロナウイルスの影響が続き、保健所での HIV 検査機会は減少し、定期的に保健所で検査を受けていた人が、郵送検査キットを受け取りに来ることがあった。配布数に占める利用者割合も 79.1%と昨年度の 54.5%より上昇した。

昨年度の課題であったクリニックでの受検促進との時期を調整しつつ行ったが、クリニック検査のキャパシティが満たされることが早く、郵送検査が利用できなかった人への受け皿となった可能性もある。利用者では若年層の割合が高く、ネットの親和性の高い層に訴求していることが考えられる。WEBでの配布、対面配布でも自己採血が難しかったと回答する人が3割程度であり、特に初受検者に対しては丁寧なオリエンテーションが必要だと考える。

企業で郵送検査キットを受け付けた時は、郵便局留めができたのだが、mabui の場合は自宅郵送しかできなかったため、断られることもあった。離島や山間部に居住する MSM が行きやすい拠点を県内でいくつか設定する必要もある。

郵送検査の受検利用者では、沖縄県在住者が高く、地域での配布のニーズが示唆された。初受検者の割合も高く、新規の HIV スクリーニング陽性率 1.3%、梅毒は推定スクリーニング陽性率 5.7%であり、感染リスクの高い層にリーチしていることが考えられる。したがって、陽性になった場合の受診行動の促進への取り組みも重要であると考ええる。

E. 結論

沖縄地域の MSM を対象に、自己採血の DBS 検体を送付しスクリーニング検査を受ける郵送検査をコミュニティセンターでの配布と WEB にて配布を行った。期間限定の取り組みであったが、感染リスクの高い MSM が利用しやすい HIV・梅毒の検査の選択肢を増やし、検査行動の促進につながる可能性が示唆された。

F. 研究発表

1. 論文発表

- 1) Nanako Oshiro¹ KK, Shoji Tsuneyoshi³, Masao Tateyama⁴, Ryo Zamami², Hitoshi Uehara⁵, Jiro Fujita⁴ and Yusuke Ohya :Changes in serum concentration of rilpivirine in an HIV-infected patient treated with a combination therapy of hemodialysis and peritoneal dialysis. Renal Replacement Therapy. 6. 33. 2020.
- 2) Nakamura H, Tateyama M, Tasato D, et al. :Human immunodeficiency virus-associated pulmonary sarcoidosis in a Japanese man as a manifestation of immune reconstitution inflammatory syndrome. Clinical case reports. 8:3440-4. 2020.
- 3) Kaneko N, Shiono S, Hill AO, et al. :Correlates of lifetime and past one-year HIV-testing experience among men who have sex with men in Japan. AIDS care. 1-8. 2020.

2. 学会発表

- 1) 健山正男：スポンサードセミナー 11「HIV の早期診断・早期治療における新たな課題と目標」 1. HIV 早期診断のポイントと HIV 検査拡充の重要性、第 95 回日本感染症学会学術講演会、2021. P270.
- 2) 仲村秀太：EACS LIVE! Case-based discussion, 第 35 回日本エイズ学会学術集会・総会 WEB2021
- 3) 新里尚美：医療機関における HIV 検査に関する調査からみえてくるもの、第 35 回日本エイズ学会学術集会・総会 WEB2021
- 4) 前田サオリ：意識障害を起こした HIV 陽患者の自立支援医療制度を代理申請し、ART 導入に至った事例, 第 35 回日本エイズ学会学術集会・総会 WEB2021

G. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

表2 郵送検査キット配布方法とIDの利用状況別 利用者概要

配布方法とIDの利用状況															
アンケート 回答のみ			ID使用				ID不使用				合計		Pearson カイ2乗		
			対面配布		WEB配布		対面配布		WEB配布						
配布CBO															
nankr沖縄/mabui（沖縄）			44	4.4%	38	7.5%	40	9.7%	10	9.9%	29	10.4%	161	7.0%	
検査DATA 採取した月															
2021年9月					0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	<0.01
2021年10月					9	23.7%	19	47.5%	0	0.0%	10	34.5%	38	32.5%	
2021年11月					9	23.7%	10	25.0%	0	0.0%	3	10.3%	22	18.8%	
2021年12月					9	23.7%	9	22.5%	5	50.0%	6	20.7%	29	24.8%	
2022年1月					11	28.9%	2	5.0%	5	50.0%	10	34.5%	28	23.9%	
合計					38	100.0%	40	100.0%	10	100.0%	29	100.0%	117	100.0%	
検査DATA HIV感染症スクリーニング検査結果															
初めて陽性と知った					0	0.0%	1	2.5%	1	10.0%	0	0.0%	2	1.7%	0.29
陰性だった					38	100.0%	38	95.0%	9	90.0%	29	100.0%	114	97.4%	
判定不能					0	0.0%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	
再罹患					0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
合計					38	100.0%	40	100.0%	10	100.0%	29	100.0%	117	100.0%	
検査DATA 梅毒抗体検査結果															
既往あり					0	0.0%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%	0.08
初めて陽性と知った					2	5.3%	2	5.0%	1	10.0%	9	31.0%	14	12.0%	
陰性だった					30	78.9%	30	75.0%	8	80.0%	19	65.5%	87	74.4%	
判定不能					2	5.3%	2	5.0%	1	10.0%	1	3.4%	6	5.1%	
再罹患					4	10.5%	5	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	9	7.7%	
合計					38	100.0%	40	100.0%	10	100.0%	29	100.0%	117	100.0%	
検査DATA 結果閲覧の状況															
未読					6	15.8%	0	0.0%	1	10.0%	2	6.9%	9	7.7%	0.07
既読					32	84.2%	40	100.0%	9	90.0%	27	93.1%	108	92.3%	
合計					38	100.0%	40	100.0%	10	100.0%	29	100.0%	117	100.0%	
年齢階級（10歳区分）															
29歳以下			16	36.4%	9	23.7%	17	42.5%	3	30.0%	8	27.6%	53	32.9%	0.26
30-39歳			12	27.3%	13	34.2%	14	35.0%	1	10.0%	9	31.0%	49	30.4%	
40-49歳			9	20.5%	14	36.8%	6	15.0%	4	40.0%	6	20.7%	39	24.2%	
50-59歳			7	15.9%	2	5.3%	3	7.5%	2	20.0%	6	20.7%	20	12.4%	
60歳以上			0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
年齢不明			0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
合計			44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%	10	100.0%	29	100.0%	161	100.0%	

表3 郵送検査キット配布方法とIDの利用状況別 利用者属性

配布方法とIDの利用状況															
アンケート				ID使用				ID不使用				合計		Pearson カイ2乗	
				対面配布		WEB配布		対面配布		WEB配布					
回答のみ															
居住地															
	北海道	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	0.24	
	東北	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	北関東	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	東京	2	4.5%	1	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.8%	4	2.7%		
	南関東	1	2.3%	1	2.6%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	3	2.0%		
	甲信越	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	北陸	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	東海	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	近畿	1	2.3%	0	0.0%	5	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	6	4.1%		
	中国	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	四国	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	九州	2	4.5%	1	2.6%	1	2.5%	0	0.0%	0	0.0%	4	2.7%		
	沖縄	37	84.1%	35	92.1%	33	82.5%	4	100.0%	18	85.7%	127	86.4%		
	不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	9.5%	2	1.4%		
	合計	44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%	4	100.0%	21	100.0%	147	100.0%		
国籍															
	日本	44	100.0%	36	94.7%	39	97.5%					119	97.5%	0.31	
	アジア	0	0.0%	2	5.3%	1	2.5%					3	2.5%		
	欧米	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%					0	0.0%		
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%					0	0.0%		
	合計	44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%					122	100.0%		
【事後アンケート】あなたがお住まいの地域はどのような地域ですか。															
	中心市街地			11	44.0%	14	58.3%	2	50.0%	10	47.6%	37	50.0%	0.98	
	郊外住宅地			12	48.0%	8	33.3%	2	50.0%	8	38.1%	30	40.5%		
	農村地域・漁村地域			0	0.0%	1	4.2%	0	0.0%	1	4.8%	2	2.7%		
	山間部			0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	離島			1	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.8%	2	2.7%		
	無回答			1	4.0%	1	4.2%	0	0.0%	1	4.8%	3	4.1%		
	合計			25	100.0%	24	100.0%	4	100.0%	21	100.0%	74	100.0%		
性別															
	男性	43	97.7%	38	100.0%	40	100.0%	10	100.0%	29	100.0%	160	99.4%	0.61	
	女性	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	トランスジェンダー	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		
	その他	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%		
	合計	44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%	10	100.0%	29	100.0%	161	100.0%		
【事後アンケート】あなたはトランスジェンダーですか。															
	はい			0	0.0%	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%	0.84	
	いいえ			23	92.0%	22	91.7%	4	100.0%	20	95.2%	69	93.2%		
	無回答			2	8.0%	1	4.2%	0	0.0%	1	4.8%	4	5.4%		
	合計			25	100.0%	24	100.0%	4	100.0%	21	100.0%	74	100.0%		
居住形態															
	独居	23	52.3%	17	44.7%	15	37.5%					55	45.1%	0.40	
	同居	21	47.7%	21	55.3%	25	62.5%					67	54.9%		
	定住先はない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%					0	0.0%		
	合計	44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%					122	100.0%		

表4 郵送検査キット配布方法とIDの利用状況別 受検行動と商業施設利用、CBO活動認知

配布方法とIDの利用状況												Pearson カイ2乗
		アンケート		ID使用				ID不使用		合計		
				対面配布		WEB配布		対面配布				
		回答のみ										
今回を除いて、これまでにHIV検査（エイズ検査）を受けたことがありますか。												
ある	30	68.2%	31	81.6%	31	77.5%			92	75.4%	0.35	
ない（今回が初めての検査）	14	31.8%	7	18.4%	9	22.5%			30	24.6%		
合計	44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%			122	100.0%		
今回を除いて、過去1年間にHIV検査（エイズ検査）を受けたことがありますか。												
ある	14	31.8%	12	31.6%	15	37.5%			41	33.6%	0.82	
ない	30	68.2%	26	68.4%	25	62.5%			81	66.4%		
合計	44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%			122	100.0%		
過去1年の受検場所（複数回答）												
保健所	6	13.6%	5	13.2%	7	17.5%			18	14.8%	0.82	
病院/クリニック	8	18.2%	4	10.5%	5	12.5%			17	13.9%	0.55	
郵送検査	4	9.1%	6	15.8%	7	17.5%			17	13.9%	0.64	
その他	3	6.8%	2	5.3%	0	0.0%			5	4.1%	0.38	
過去6ヵ月間に、以下の施設を利用しましたか？（複数回答）												
ゲイバー	13	29.5%	9	23.7%	14	35.0%			36	29.5%	0.55	
ゲイイベント	1	2.3%	2	5.3%	2	5.0%			5	4.1%	0.75	
ゲイショップ	0	0.0%	1	2.6%	1	2.5%			2	1.6%	0.56	
有料のハッテン場	14	31.8%	9	23.7%	12	30.0%			35	28.7%	0.70	
野外のハッテン場	9	20.5%	10	26.3%	11	27.5%			30	24.6%	0.72	
いずれもない	18	40.9%	15	39.5%	15	37.5%			48	39.3%	0.95	
過去6ヵ月間に、恋人や友達、セックスする相手をさがすために以下のSNSや掲示板を利用しましたか。（複数回答）												
Twitter	12	27.3%	8	21.1%	16	40.0%			36	29.5%	0.17	
Instagram	3	6.8%	2	5.3%	6	15.0%			11	9.0%	0.26	
VERO	4	9.1%	1	2.6%	1	2.5%			6	4.9%	0.28	
9monsters	39	88.6%	35	92.1%	33	82.5%			107	87.7%	0.42	
Men's Net Japan	2	4.5%	2	5.3%	1	2.5%			5	4.1%	0.81	
KO-MENSTV	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%			1	0.8%	0.41	
その他	5	11.4%	3	7.9%	4	10.0%			12	9.8%	0.87	
いずれもない	3	6.8%	2	5.3%	5	12.5%			10	8.2%	0.47	
過去1年間に、NGOや予防啓発を行う団体が配布している郵送検査キットを受け取って利用したことがありますか。												
受け取っていない	42	95.5%	27	71.1%	32	80.0%			101	82.8%	0.06	
受け取ったけど、利用していない	0	0.0%	2	5.3%	1	2.5%			3	2.5%		
受け取って、利用した	2	4.5%	9	23.7%	7	17.5%			18	14.8%		
合計	44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%			122	100.0%		
あなたは男性同性愛者対象の予防啓発の取り組みやコミュニティセンターを知っていますか。												
よく知っている	2	4.5%	13	34.2%	5	12.5%			20	16.4%	0.02	
少し知っている	19	43.2%	9	23.7%	15	37.5%			43	35.2%		
あまり知らない	16	36.4%	13	34.2%	14	35.0%			43	35.2%		
全く知らない	7	15.9%	3	7.9%	6	15.0%			16	13.1%		
合計	44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%			122	100.0%		

表5 郵送検査キット配布方法とIDの利用状況別 性行動、予防行動①

配布方法とIDの利用状況											
	アンケート		ID使用				ID不使用		合計		Pearson カイ2乗
	回答のみ		対面配布		WEB配布		対面配布				
過去6ヵ月間に男性とセックスをしたことがありますか？											
	ある	41	93.2%	37	97.4%	39	97.5%		117	95.9%	0.52
	ない	3	6.8%	1	2.6%	1	2.5%		5	4.1%	
合計		44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%		122	100.0%	
過去6ヵ月間に、セックスをした相手は、以下のどれにあてはまりますか？（複数回答）											
	彼氏や恋人	10	22.7%	10	26.3%	9	22.5%		29	23.8%	0.83
	友達やセクフレ	23	52.3%	20	52.6%	22	55.0%		65	53.3%	0.85
	その場限りの相手	26	59.1%	27	71.1%	23	57.5%		76	62.3%	0.55
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%		0	0.0%	
過去6ヵ月間に、インターネットやSNS、アプリを使って出会った人とセックスをしたことがありますか。											
	ある	38	86.4%	30	78.9%	31	77.5%		99	81.1%	0.35
	ない	3	6.8%	7	18.4%	8	20.0%		18	14.8%	
	過去6ヶ月間にない	3	6.8%	1	2.6%	1	2.5%		5	4.1%	
合計		44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%		122	100.0%	
過去6ヵ月間に、ハッテン場でセックスをしたことがありますか。											
	ある	13	29.5%	14	36.8%	15	37.5%		42	34.4%	0.78
	ない	28	63.6%	23	60.5%	24	60.0%		75	61.5%	
	過去6ヶ月間にない	3	6.8%	1	2.6%	1	2.5%		5	4.1%	
合計		44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%		122	100.0%	
過去6ヵ月間に、複数人（3人以上）で同時にセックスをしたことがありますか。											
	ある	11	25.0%	6	15.8%	6	15.0%		23	18.9%	0.50
	ない	30	68.2%	31	81.6%	33	82.5%		94	77.0%	
	過去6ヶ月間にない	3	6.8%	1	2.6%	1	2.5%		5	4.1%	
合計		44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%		122	100.0%	
過去6ヵ月間に、相手にお金を払ってセックスをしたことがありますか。											
	ある	2	4.5%	1	2.6%	5	12.5%		8	6.6%	0.31
	ない	39	88.6%	36	94.7%	34	85.0%		109	89.3%	
	過去6ヶ月間にない	3	6.8%	1	2.6%	1	2.5%		5	4.1%	
合計		44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%		122	100.0%	
過去6ヵ月間に、相手からお金をもらってセックスをしたことがありますか。											
	ある	3	6.8%	0	0.0%	3	7.5%		6	4.9%	0.37
	ない	38	86.4%	37	97.4%	36	90.0%		111	91.0%	
	過去6ヶ月間にない	3	6.8%	1	2.6%	1	2.5%		5	4.1%	
合計		44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%		122	100.0%	
過去6ヵ月間に、セックスのときにドラッグを使用したことがありますか。											
	ある	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%		1	0.8%	0.53
	ない	40	90.9%	37	97.4%	39	97.5%		116	95.1%	
	過去6ヶ月間にない	3	6.8%	1	2.6%	1	2.5%		5	4.1%	
合計		44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%		122	100.0%	
過去6ヵ月間のコンドーム使用状況											
	非常用	11	25.0%	7	18.4%	5	12.5%		23	18.9%	0.61
	常用	24	54.5%	23	60.5%	28	70.0%		75	61.5%	
	過去6ヶ月間にない	9	20.5%	8	21.1%	7	17.5%		24	19.7%	
合計		44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%		122	100.0%	

表6 郵送検査キット配布方法とIDの利用状況別 性行動、予防行動②および利用後の状況

配布方法とIDの利用状況													
	アンケート		ID使用				ID不使用				合計	Pearson カイ2乗	
	回答のみ		対面配布		WEB配布		対面配布		WEB配布				
「HIV感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP,プレップ）」について知っていますか。													
とてもよく知っている	241	24.3%	132	25.9%	86	20.8%				459	24.0%	0.02	
具体的には知らないが、聞いた	613	61.8%	329	64.5%	259	62.6%				1,201	62.7%		
まったく知らない	138	13.9%	49	9.6%	69	16.7%				256	13.4%		
合計	992	100.0%	510	100.0%	414	100.0%				1,916	100.0%		
「HIV感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP,プレップ）」に対する使用意図													
服薬したくない/どちらかといえば	5	11.4%	10	26.3%	3	7.5%				18	14.8%	0.05	
服薬したい/どちらかといえば	39	88.6%	28	73.7%	37	92.5%				104	85.2%		
合計	44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%				122	100.0%		
過去6カ月間の「HIV感染予防のためのセックス前の服薬（PrEP,プレップ）」の使用経験													
ない	41	93.2%	35	92.1%	37	92.5%				113	92.6%	0.98	
ある	3	6.8%	3	7.9%	3	7.5%				9	7.4%		
合計	44	100.0%	38	100.0%	40	100.0%				122	100.0%		
これまでにかかったことがある性感染症はありますか。（複数回答）													
梅毒	9	20.5%	4	10.5%	6	15.0%				19	15.6%	0.46	
A型肝炎	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%				1	0.8%	0.41	
B型肝炎	2	4.5%	2	5.3%	3	7.5%				7	5.7%	0.83	
C型肝炎	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%				0	0.0%		
クラミジア	7	15.9%	1	2.6%	2	5.0%				10	8.2%	0.06	
尖圭コンジローマ	4	9.1%	0	0.0%	4	10.0%				8	6.6%	0.14	
淋病	5	11.4%	1	2.6%	2	5.0%				8	6.6%	0.25	
HIV感染症	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%				0	0.0%		
赤痢アメーバ	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%				1	0.8%	0.41	
毛じらみ	8	18.2%	11	28.9%	10	25.0%				29	23.8%	0.51	
性器ヘルペス	0	0.0%	2	5.3%	1	2.5%				3	2.5%	0.31	
その他	1	2.3%	2	5.3%	0	0.0%				3	2.5%	0.32	
いずれもない	20	45.5%	21	55.3%	23	57.5%				64	52.5%	0.50	
【事後アンケート】この検査キットのプログラムをどこで知りましたか。（複数回答）													
アプリ広告で知った			14	56.0%	13	54.2%	2	50.0%	15	71.4%	44	59.5%	0.73
インターネットで知った			2	8.0%	2	8.3%	1	25.0%	5	23.8%	10	13.5%	0.54
コミュニティセンターで知った			9	36.0%	2	8.3%	0	0.0%	1	4.8%	12	16.2%	0.06
ゲイバーで知った			1	4.0%	2	8.3%	0	0.0%	1	4.8%	4	5.4%	0.91
友達から聞いた			3	12.0%	4	16.7%	0	0.0%	1	4.8%	8	10.8%	0.74
その他			0	0.0%	2	8.3%	1	25.0%	0	0.0%	3	4.1%	0.18
【事後アンケート】指先からの採血は簡単でしたか。													
簡単だった			15	60.0%	13	54.2%	1	25.0%	14	66.7%	43	58.1%	0.81
どちらでもない			3	12.0%	3	12.5%	1	25.0%	2	9.5%	9	12.2%	
難しかった			6	24.0%	7	29.2%	1	25.0%	4	19.0%	18	24.3%	
無回答			1	4.0%	1	4.2%	1	25.0%	1	4.8%	4	5.4%	
合計			25	100.0%	24	100.0%	4	100.0%	21	100.0%	74	100.0%	
【事後アンケート】この検査キットのIDがもらえる「ゆうそう検査アンケート」に回答しましたか。													
回答した			25	100.0%	23	95.8%	0	0.0%	17	81.0%	65	87.8%	<0.01
していない			0	0.0%	0	0.0%	3	75.0%	2	9.5%	5	6.8%	
無回答			0	0.0%	1	4.2%	1	25.0%	2	9.5%	4	5.4%	
合計			25	100.0%	24	100.0%	4	100.0%	21	100.0%	74	100.0%	

令和3年 沖縄地域MSMを対象と した予防啓発活動

nankr
-okinawa-

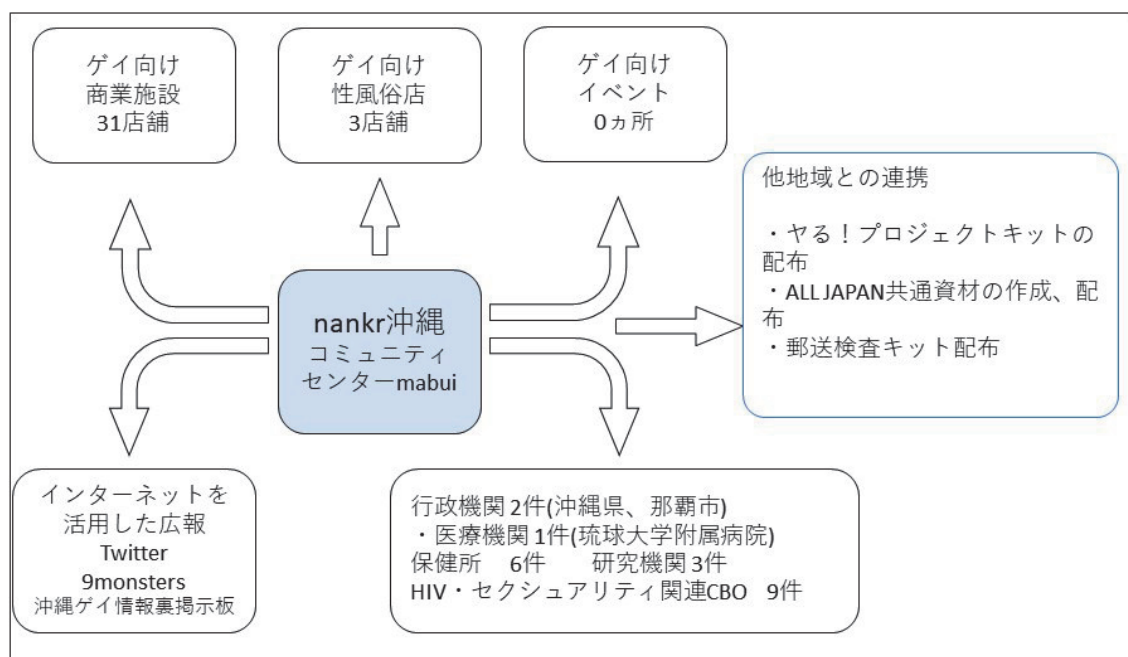
地域の商業施設数と連携数

2021年12月19日時点

	地域の店舗数	連携店舗数	連携率 (カバー率)
ゲイバー	31	31	100(MIX店抜き)
有料ハッテン場	3	3	100
ゲイナイト	0コロナ禍で年度内全て中止	0	(MIX抜き)
ウリ専	?	1	-
ゲイショップ	0	0	-
サウナ・ホテル	0	0	-
マッサージ	?	10	-
ゲイ雑誌	0	0	-
スマホアプリ	?	2(9mon/blued)	-
ウェブサイト	?	1(裏掲示板)	-
ゲイサークル	コロナ禍で大会等ほぼ中止	2(テニス、バレーボール大会)	-(開催予定の大会に随時声をかけている)
その他 ()			

nankr
-okinawa-

普及啓発活動の状況



nankr
-okinawa-

mabuiパーティー

プログラムの目的・必要性：HIV感染症・エイズに関心のない層に対して、MSMが関心のあるアイテムや食べ物などをテーマとしてパーティ形式でイベントを行い、センターの周知及び初来館者を促進する目的で実施した。
また、医療色が強く保健所のようなイメージを持たれることも多いため、ゲイの居場所感を強める目的で実施した。

対象となる人や施設：

予算：コミュニティセンター事業費/寄付金

その他の投入資源：

実施内容：ケーキやジュースの寄付をたくさん頂き、SNSにも上げて話題性を高めた。

新規の来場者が来たり、久しぶりの来場者もいた。

結果：

実施日時) 2021/10/31(土)、2021/12/25(土)(LTと活動報告会も同時開催)

参加者数 or 配布数 or アクセス数) 6名, 11名

実施した反応) 「久しぶりに参加できてよかった/初めてだったけど緊張しないで楽しめた」

nankr
-okinawa-



ハロウィンパーティー



nankr
-okinawa-

クリスマスパーティー



6

活動報告会(クリスマスパーティと同時開催)

プログラムの目的・必要性：センターを利用して実施したプログラム及び調査研究等の結果をゲイコミュニティや協力関連機関等に還元し、課題を共有する
対象となる人や施設：センターに来所したMSM
予算：コミュニティセンター事業費



実施内容)：作成したスライドをもとに今年度のプログラムの実施状況や研究結果等を来場者に説明した。



結果：
実施日時) 2021/12/25(土)(LTと活動報告会も同時開催)
参加者数 or 配布数oアクセス数) 11名
実施した反応)「何気なく普段来ていたけどいろいろなプログラムをしていることがわかった」「ナマ派が増えていることを初めて知った」



Living Together café in Ryukyu

(クリスマスパーティと同時開催)

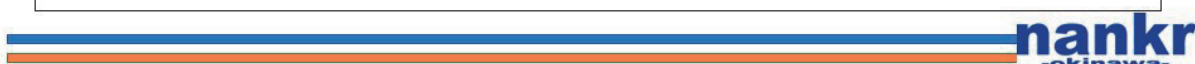
プログラムの目的・必要性：Living Together計画が発行しているHIV陽性者やその周囲の人たちによる手記を来場者に朗読してもらうとともに、なぜその手記を選んだのかなど、自分が感じているHIV感染症・エイズについて話をしてもらう。また、陽性者の存在を可視化し、リアリティを伝えて受検行動と予防行動を促進する。
対象となる人や施設：センターに来所したMSM
予算：コミュニティセンター事業費



実施内容)：事前に用意した手記を来場者に朗読し、感想を共有してもらった。



結果：
実施日時) 2021/12/25(土)(LTと活動報告会も同時開催)
参加者数 or 配布数oアクセス数) 11名
実施した反応)「HIVについて考える機会になった」「社会の中でHIV陽性者が差別されていることがわかった」「自分が陽性者の立場になったときどうなるか想像する事ができた」



コミュニティペーパー『nankr』の発行

HIV感染症・エイズの情報やコミュニティセンターmabui、保健所の情報を伝え、予防啓発や検査促進を促した。また、沖縄県内MSM向け商業施設の情報も掲載し、MSMの手に取りやすくした。

配布場所については、沖縄県MSM向け商業施設、沖縄県外MSM向け商業施設、MSM向けイベント会場、各地のコミュニティセンターなど

・新型コロナウイルス等の影響を受けて県内MSM向け商業施設の営業状況が大きく変わったため、商業施設の情報(営業状況、開店時間、定休日等)を整理して発行予定。

結果：
発行数) 2000部



nankr
-okinawa-

オリジナルコンドームの作成

プログラムの目的・必要性：沖縄県内のMSMは実家暮らしが多いため、なかなかゲイ的要素の多いパッケージは持ち帰りづらく、また県外からのMSMが観光などで多く訪れることからその方たちにもお土産感覚で持ち帰るように沖縄の風景画像をパッケージデザインとして配布を行ってきた。そのコンドームは沖縄のMSMコミュニティでも評判がよく継続していく。

対象となる人や施設：沖縄県MSM向け商業施設39施設、MSM向けイベント会場他

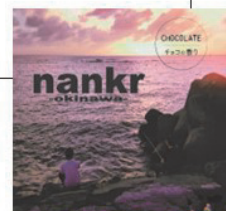
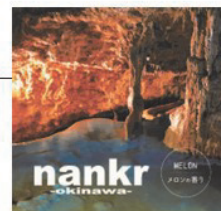
予算：コミュニティセンター事業費

実施内容)：

- ・現在作成中
- ・今年度は4種類のデザインのうち1デザインを無地とし、メッセージや絵を描くなどデザインできるようにする予定。

結果：

作成数：16000個



nankr
-okinawa-

コンドームアウトリーチ

プログラムの目的・必要性：セーファーセックスを身近に感じてもらうと共に、HIV/AIDSについて話す機会を提供する。

対象となる人や施設：沖縄県MSM向け商業施設39施設、MSM向けイベント会場他

予算：コミュニティセンター事業費



実施内容）：

毎月第1第3金曜日に(沖縄市は月1回)、お揃いのユニフォームを着て、桜坂を中心としたゲイバーにコンドームやその他の啓発資材を配布した。



結果：

配布数：2,182個

nankr
-okinawa-

コンドームアウトリーチ



- ・ 11/1～沖縄県内MSM向け商業施設に再び配布再開
- ・ 離島のMSM向け商業施設には郵送している

nankr
-okinawa-

12.やる！プロセットの配布

継続：〇年から

プログラムの目的・必要性：若年層MSMやゲイ向け性風俗店利用者へ向けたセーフセックス（コンドーム使用）の促進

対象となる人や施設：沖縄県MSM向け商業施設39施設、MSM向けイベント会場他

予算：コミュニティセンター事業費/
その他の投入資源：

実施内容（資材展開 / WEB展開 / 資材・WEB展開）：

- ・MSM向け商業施設(ゲイバー)にて配布。
- ・11/28(日)開ぐるくんカップ(テニス大会)100個
- ・3月末しーじゃーカップで配布予定
- ・クラブイベントでの配布は年度内はすべて中止



結果：

実施日時）

参加者数 or 配布数 or アクセス数）264個

実施した反応）ポケットサイズで持ち運びやすい、お客さんが喜ぶからいっぱい
おいてほしい

nankr
-okinawa-

郵送検査キットの配布会



・新型コロナウイルス感染症による県内保健所の検査業務の停止や以前から指摘されている保健所でのHIV検査のハードルの高さから、MSMのHIV検査機会の拡充を目的として研究費で郵送検査キットの配布を行った。(広報は事業費)

・10/1(木)からHIV郵送検査キットの配布を開始。

・対面での受け取りを中心としたが、離島在住者や身バレ不安の声も多かったため、郵送受取も受け付けた。

・9monstersで(10/1-10/14)広報を行った

・11/4～県内商業施設での広報を行った(離島地域には郵送した)

・9monstersにて(12/13-12/27)でビジュアルを変えて配布終了の広報を行った。

・12/17～県内MSM向け商業施設での広報を行った(離島地域には郵送した)

nankr
-okinawa-

15. 沖縄県中部地域での郵送検査キット配布会

#MEN ONLY

#無料・匿名

#梅毒&HIV

#予約不要

ゆうそう検査

沖縄市で
検査キットが受け取れる!

日付: 2021年12月26日(SUN)
時間: 14時~21時
場所: 沖縄市男女共同参画センター会議室(3F)
問い合わせ先
メール: office@nankr.jp
電話: 098-862-0114
※男女共同参画センターへの連絡はご遠慮ください

・主に沖縄県中北部在住MSMの方を対象とし、県内中部地域でのHIV検査キットの配布を企画

・9monstersでも広報を開始(12/14-12/26)
・県内MSM向け商業施設でも広報を開始(12/17-)

・当日配布数(14個)
・「説明がわかりやすくてよかった」
・「コロナで中北部で検査が受けられる場所が探せなかったのがよかった」
・「職場だと検査が受けづらいので良かった」
・「対面だったので安心できた」

nankr
-okinawa-

講座キャス

モイ！iPadからキャス配信中 -



・HIVをはじめとする性感染症に関する情報提供や、HIV検査の受検勧奨等を行った。

総閲覧者(のべ人数): 629人、総コメント数: 502件
総配信時間: 19時間33分

・心理学的にゲイについて学べて興味深かった
・mabuiやHIVの情報が知れた
・コメントでチャット形式で相談することができた。

nankr
-okinawa-

TwitCasting(動画配信)でのオンライン開館



- ・緊急事態宣言中は木曜日、金曜日にTwitcastingでオンライン開館(動画配信)を行った。
- ・通常開館時も隔週日曜21:00～動画配信を行っている。
- ・総閲覧者(のべ人数)：3,691人(今年度)、通知登録者：494人(累計)
- ・総配信時間：194時間49分、総コメント数：8,9414件
- ・スタッフに慣れてmabuiに来るキッカケとなった
- ・スタッフの仲の良さが伝わって楽しい

nankr
-okinawa-

琉球大学病院との連携①



- ・県内医療機関の検査情報のステッカーとシールを作成
- ・MSM向け商業施設(ゲイバー、ハッテン場)に配布
- ・離島地域には郵送した。

琉球大学病院との連携②

2021-2022 沖縄限定

MEN ONLY 匿名検査

マルっと!! スバッと!!

クリニック 1000円検査

HIVと梅毒

今なら検査が1000円

※検査期間:1月4日~1月31日

※予約期間:12月1日~1月17日まで

※予約枠に達しますと受付を終了いたします。

場所

- ・アドベンチストメディカルセンター
- ・なしろハルフクリニック
- ・中部徳州会病院
- ・名嘉病院
- ・クリニックおもろまち

ご予約はこちら！

<https://men-kensa.com/>

- ・MSMの検査機会拡充を目的として、昨年度に引き続き、1000円で受検できるクリニックでのHIV検査キャンペーンを開催。
- ・琉球大学病院が主催で、5つの協力医療機関で実施
- ・9monterでも広報を開始(12/1-12/14)
- ・12/15時点で当初の予約枠が全て埋まり、追加で50枠増やした。

nankr
-okinawa-